

テーマ3 男女がともに輝く社会へ（p 7）

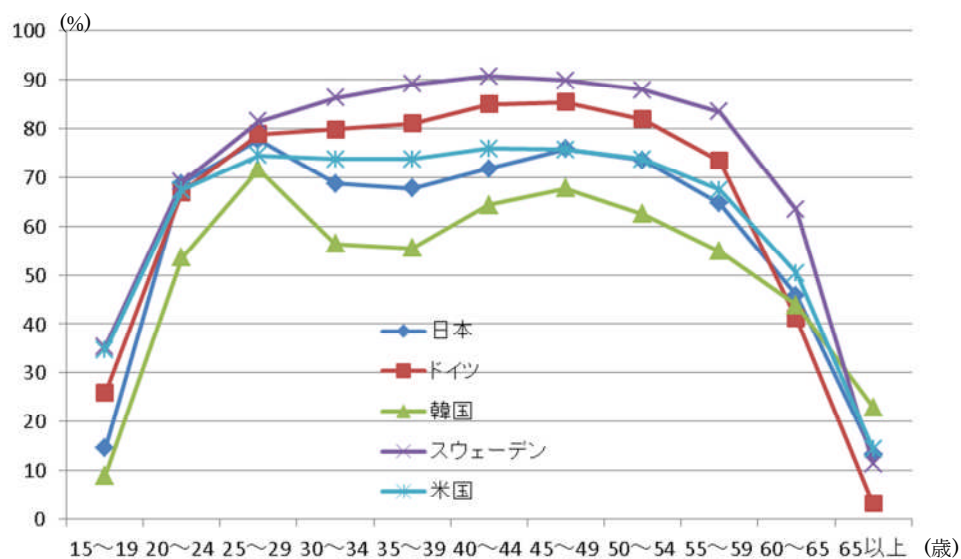
各テーマ見出し内の（p ○）は改訂版ページを示す。

●社会全体でみた男女の地位について

	男性優位	女性優位	平 等
慣習・しきたり等	86.8 %	2.6 %	5.3 %
職場	85.3 %	2.9 %	6.8 %
政治	79.8 %	3.1 %	11.2 %
家庭生活	77.3 %	13.2 %	4.8 %
地域活動	73.0 %	11.3 %	8.0 %
法律・制度	55.2 %	9.1 %	25.1 %
学校教育	38.5 %	12.4 %	37.4 %

（平成 26 年度兵庫県民モニター「第3回アンケート調査」結果概要より）

●女性の年齢階級別労働力率（国際比較）



	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65以上
日本	14.6	68.7	77.6	68.6	67.7	71.7	75.7	73.4	64.6	45.8	13.4
ドイツ	25.9	66.9	78.8	79.7	80.9	84.9	85.3	81.8	73.3	41.1	3.3
韓国	9.1	53.5	71.6	56.4	55.5	64.3	67.7	62.5	54.8	43.9	23.0
スウェーデン	35.4	69.0	81.4	86.2	89.0	90.6	89.7	87.8	83.3	63.3	11.4
米国	34.6	67.4	74.4	73.7	73.7	75.8	75.6	73.7	67.3	50.4	14.4

※ 「労働力率」とは、15 歳以上人口に占める労働人口（就業者＋完全失業者）の割合である。

※ 米国の「15～19」歳は、「16～19」歳である。

※ 日本は平成 25(2013)年 2 月、その他の国は平成 25(2013)年 9 月現在である。

（「2014 Databook of International Labour Statistics」 独立行政法人労働政策研究・研修機構より作成）